



平成 30 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 SEMITEC 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 塚 淳 也
(コード番号：6626)
問 合 せ 先 管 理 本 部 長 須 川 直 輔
(TEL. 03-3621-1155)

通期連結業績予想の修正並びに為替差損及び関係会社出資金売却益計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 11 月 10 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正について下記のとおりお知らせいたします。また、平成 30 年 3 月期における為替差損（営業外費用）及び関係会社出資金売却益（特別利益）の計上についても併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

（連 結）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰 属 する 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	14,240	950	990	550	194 円 00 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	14,466	971	897	584	206 円 21 銭
増 減 額 (B - A)	226	21	▲93	34	—
増 減 率 (%)	1.5	2.2	▲9.3	6.1	—
前 期 (平 成 29 年 3 月 期) 実 績	13,132	723	781	396	140 円 11 銭

（修正の理由）

売上高及び営業利益は、利益率の高い産業機器関連が予想を下回りましたが、自動車関連が引き続き好調に推移した結果、前回予想を上回る見込みであります。なお、経常利益については、為替相場が円高に推移し、為替差損を計上する見込みであるため、前回予想を下回る見込みであります。親会社株主に帰属する当期純利益については、特別利益に関係会社出資金売却益を計上する見込みであるため、前回予想を上回る見込みであります。

2. 為替差損の計上について（連結）

当第 3 四半期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）において、為替差損 3 百万円を計上しておりましたが、当第 4 四半期連結会計期間において、為替相場が円高方向に推移したため、108 百万円の為替差損の計上を見込んでおります。これにより、当連結会計年度（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）において、為替差損 111 百万円を営業外費用に計上する見込みであります。

3. 関係会社出資金売却益の計上について（連結）

平成 29 年 10 月 25 日の「(開示事項の経過報告) 子会社の出資持分譲渡に関するお知らせ」で公表致しました当社の連結子会社「泰州石塚感応電子有限公司」の出資持分譲渡処理が完了し、関係会社出資金売却益 110 百万円を特別利益に計上する見込みであります。

（注）上記に記載した予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって記載の予想と異なる可能性があります。

以 上